

ここが聞きたい

公共事業のあり方と地域資源の活用は



奥山勝吉議員

公共事業のあり方は

奥山 維持補修などを重点とする公共事業に対する考え方を伺う。

町長 緊急性や重要性を見極めながら、計画的で町民の安全・安心の確保に向けた公共事業であるべきと思う。

施設の老朽化対策は

奥山 ライフライン確保のために重要な施設の管理、老朽化対策をどう行うのか。

総務課長

財産台帳に基づく管理を行っているが、維持補修リストなどの整備には至っていない。

建設水道課長

平成25年度に策定予定の長寿命化維持修繕計画のなかで順次すすめていきたい。

建設業の持続的な発展は

奥山 国の施策にある建設業の異業種参入の推進をどう考えるか。

建設水道課長

事業の副業化を推進することで、経営基盤の強化と安定的雇用をはかっていることも一つの方策と考える。町として支

援できることがあれば、今後検討したい。

山林の不在地主対策は

奥山 山林所有者の情報把握、意識調査についての考え方を伺う。

産業振興課長

詳細は把握していない。どのような手立てが必要なのかも含めて検討する。



傷みが目立つ町立病院（屋上）

林業従事者の確保は

奥山 林業従事者の確保について、どのような施策を考えているか。

産業振興課長

生活基盤の確保が課題であると考える。木材の活用と併せて従事者の確保をはかっている。

「庁舎等施設再配置計画」にかかる木材利用の考え方は

奥山 「公共建築物等における木材の利用促進に関する基本方針」に鑑み、町内産の木材を利用した庁舎などの施設配置をどうするか。

町長

町産材の利活用は重要な視点である。税金による公共建築であるため、相当慎重に行う必要がある。

副町長

国の動向、町民の意見をふまえて「木造」も念頭にすすめる必要もあると考える。